



「現在の戸塚駅西口」 写真撮影：海野道男



「昔の大踏切の様子」

写真撮影：坂本光雄

# 戸塚駅前変遷記 ～戸塚駅西口・東口～



「昭和 40 年代の戸塚駅西口」

写真撮影：吉原朝次



「1950 年代に戸塚駅東口に街頭テレビが登場」

写真撮影：坂本光雄



「昭和 30 年代の戸塚駅東口」 写真撮影：坂本光雄



「現在の戸塚駅東口」 写真撮影：海野道男

戸塚駅が開業したのは1887年、東海道線の開通に伴ってのことでした。その後開通した横須賀線も戸塚駅に停車しましたが、1930年の横須賀線電化に伴い、東海道線のほうは停車しなくなりました。再び東海道線が停まるのは、1980年、横須賀線に東戸塚駅が開業すると同時でした。

戸塚駅の改札口は当初、西口のみで、1937年に戸塚競馬場の観戦客のため東口が設けられ、「裏駅」と呼ばれました。

東口は1982年から再開発事業が始まり1990年に完了しましたが、西口のほうは2007年になってようやく開始。2010年春、第1段階の工事が完了し、トツカーナがオープンしました。昭和の残り香のあった店々のにぎわいや温かみは、新たな西口にも引き継がれていくことでしょう。

